

提案の趣旨

評価コメント（3）車両管理事業の末尾に下記内容のコメントを付加する。

記

なお、従前の当該部課の成立経緯を見るに、経費削減の効を焦る余り、現状において弊害（必要車両数確保の未達の可能性）と思しきものが認められるので、今後はこのようなことのないよう、実情に即した施策が求められる。

提案の理由

- ①集中管理車両の予約を取ることに無用な労力を強いられている現状がある。
- ②タクシーではなく、軽車両で赴くことに意義があるといったような細かな担当部課の意見集約が円滑に行われていないのではとの危惧がある。
- ③行政改革を設置目的とする部課の設立は、内外ともに、行政改革の意気込みを示すものであるとともに、諸部課に著しいプレッシャーを与えているものと想像される。行き過ぎがあってもそれに物申すという雰囲気は消失しているのではないかと危惧がある。

以上